

SPACE SHOWER SKIYAKI HOLDINGS

2026年3月期 第3四半期 決算説明資料

2026/2/13

スペースシャワーSKIYAKIホールディングス株式会社
東証スタンダード：4838

SPACE SHOWER SKIYAKI HOLDINGS

1. エグゼクティブサマリー
2. 会社概要
3. 2026年3月期 3Q 連結業績
4. 事業トピックス

1. エグゼクティブサマリー

売上高

5,522 百万円 3Q実績 **+14.0%** 前年同四半期比

営業利益

398 百万円 3Q実績 **+198.8%** 前年同四半期比

親会社株主に帰属する 四半期純利益

245 百万円 3Q実績 **-** 前年同四半期比
※前期は特別損失の影響で△43百万円

EBITDA

※ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

555 百万円 3Q実績 **+104.8%** 前年同四半期比

業績予想の上方修正について



2026年3月期3Q実績は上期に引き続き、コンテンツセグメントにおけるライブ・コンテンツ事業の好調な推移が業績を牽引したことで想定を上回る結果となった。業績予想に対する進捗率は、売上高が17,427百万円（79.2%）、営業利益が1,737百万円（108.6%）、経常利益が1,791百万円（109.9%）、親会社株主に帰属する当期純利益が1,046百万円（109.0%）となり、利益項目がいずれも前回上方修正した業績予想を達成。この結果を踏まえ、2026年3月期通期の業績予想を売上高22,000百万円、営業利益1,900百万円、経常利益1,940百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,170百万円と上方修正し、配当予想についても20円から24円へ引き上げ。

（単位：百万円）	2026年3月期 3Q累計実績	2026年3月期 業績予想	業績予想に対する 進捗率
売上高	17,427	22,000	79.2%
営業利益	1,737	1,600	108.6%
経常利益	1,791	1,630	109.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,046	960	109.0%
1株当たり当期純利益	63円81銭	58円36銭	109.3%
EBITDA	2,197	2,350	93.5%
1株当たり年間配当金	-	20円	-



（単位：百万円）	2026年3月期 修正後業績予想	前回上方修正 からの増減率
売上高	22,000	±0%
営業利益	1,900	+18.8%
経常利益	1,940	+19.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,170	+21.9%
1株当たり当期純利益	71円64銭	-
EBITDA	2,530	+7.7%
1株当たり年間配当金	24円	-

株主還元方針

2026年3月期～2028年3月期の中期経営計画期間中は、継続的な増配を行っていくことを最優先とし、連結配当性向35%～45%を目標に累進配当を継続することを基本方針とする。事業領域の拡大に寄与する投資やM&Aを推進しつつ、財務状況やROE水準などを総合的に勘案し、収益の拡大に伴って得た成果を「配当」として株主の皆様へ直接還元していく。

年間配当金

	中間	期末	合計
2024年3月期	-	10円	10円
2025年3月期	-	13円	13円
2026年3月期（予定）	-	24円	24円

自己株式取得進捗

取得期間		株式数	取得価額総額
2025年3月28日公表 自己株取得枠拡大の内容	2024年12月1日～ 2025年11月30日	上限 400,000株	上限 200,000,000円
取得実績	2024年12月～ 2025年11月	<u>396,100株</u> 達成率 99%	<u>200,000,000円</u> 達成率 100%

※2025年11月13日の当社取締役会において、2025年12月1日～2026年11月30日を取得期間として、取得価額総額2億円、取得株式総数200,000株（自己株式を除く発行済株式総数に対する割合1.22%）の新たな取得を決議・公表し、取得を進めております。（2025年12月の取得実績 株式数：25,300株 取得価額総額：17,999,000円）

2. 会社概要

会社名	スペースシャワー-SKIYAKIホールディングス株式会社				
本社所在地	東京都渋谷区道玄坂2-25-12 道玄坂通				
設立	1996年12月24日				
決算期	3月				
資本金	100百万円				
連結従業員数	356名				
役員構成	<div>代表取締役共同社長 林 吉人 取締役 北島 直樹 取締役 酒井 真也 取締役（監査等委員） 長谷川 裕朗 社外取締役（監査等委員） 丸山 聡</div> <div>代表取締役共同社長 小久保 知洋 取締役 名取 達利 取締役 廣田 政智 社外取締役（監査等委員） 井上 昌治</div>				
主な連結子会社	<div>株式会社スペースシャワーネットワーク スペースシャワーエンタテインメントプロデュース株式会社</div> <div>株式会社SKIYAKI インフィニア株式会社 株式会社SPACE SHOWER FUGA</div>				

EMPOWER ARTISTS & CREATORS, ENRICH FAN EXPERIENCE

Our Mission

我々が住むこの社会を持続可能なものにするために、文化や価値観の多様性を育むことが求められています。

音楽をはじめとしたエンタテインメント業界で活動する当社グループは、さまざまなバックグラウンドを持つアーティストやクリエイターたちと共に、豊かな文脈をもった良質なコンテンツを提供し、ユーザーの心に感動を生み出すことで、人々の内面世界に彩りを与え、文化・芸術、そして社会の多様性の実現に貢献してまいります。

また、個人へのパワーシフトが進む社会の変化に対応して、幅広いジャンルで活躍するアーティストやクリエイターたちが、豊かにそして長くその活動を続けられるように、利便性の高いソリューションを360°で提供し、表現活動をする人たちの裾野を広げ、その価値を高めていくことが我々の社会的使命だと考えています。

SPACE SHOWER SKIYAKI HOLDINGS



SPACE SHOWER

ライブ・コンテンツ事業
メディア事業



SKIYAKI

プラットフォーム事業

SEP

SPACE SHOWER
ENTERTAINMENT
PRODUCING INC.

クリエイティブ
ソリューション事業



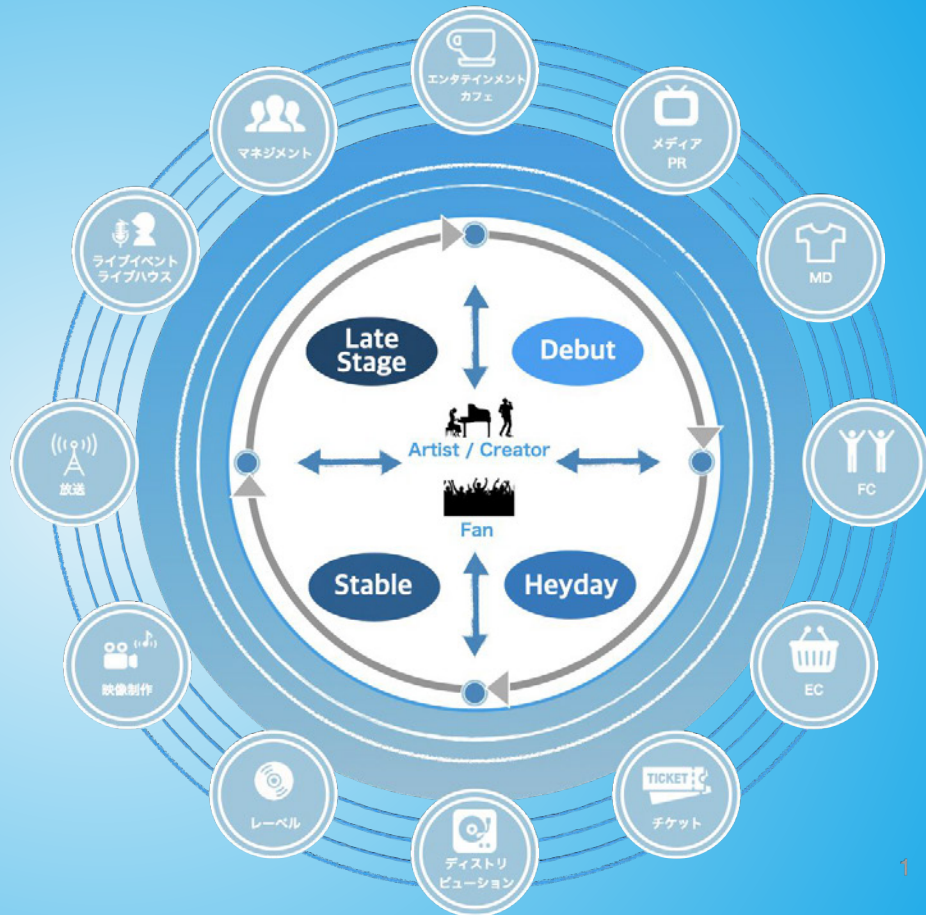
Infinia

エンタテインメントカフェ事業



**SPACE
SHOWER
FUGA**

ディストリビューション事業



当グループは、事業会社を「コンテンツセグメント」と「ソリューションセグメント」の2領域に分類し、それぞれの強みを活かして多角的な事業を展開している。コンテンツセグメントでは、ライブ・コンテンツ事業、メディア事業、エンタテインメントカフェ事業を中心に、独自のコンテンツ価値を創出し、ソリューションセグメントでは、プラットフォーム事業、ディストリビューション事業、クリエイティブソリューション事業を中心に、サービス提供を通じてクライアントの持続的な成長と企業価値の最大化を支援している。

コンテンツ

主に「自社で企画プロデュースするオリジナルコンテンツをユーザーに提供」する事業



- ライブ・コンテンツ事業
イベント、ライブハウス
アーティストマネジメント
レーベル・エージェント
- メディア事業
有料放送、オンデマンド

「SWEET LOVE SHOWER」等の主催イベントの企画運営
ライブハウス「WWW」「WWW X」の運営
当社所属アーティストのマネジメント業務
原盤・出版の創出、旧譜・IPの利活用及びエージェント業務
「スペースシャワーTV」の運営
「スペースシャワーオンデマンド」の運営



- エンタテインメントカフェ事業
カフェ店舗運営
あっとほーむブランドを
活用したその他事業

「あっとほーむカフェ」の運営
グッズ販売、イベント

ソリューション

主に「クライアントの課題解決のためにサービス提供」を行う事業



- プラットフォーム事業
ファンクラブ
EC、MD

ファンクラブなどの
プラットフォーム開発・提供
ファンクラブサイトの運営
グッズの企画制作やECサイトの運営



- ディストリビューション事業
ディストリビューション
デジタルマーケティング

音楽配信やパッケージを
通じた楽曲等の流通
楽曲のPR施策



- クリエイティブ
ソリューション事業
映像制作
アライアンス

音楽ライブの映像収録や
ミュージックビデオの映像制作
協賛広告の獲得や
他社とのコンテンツの共同制作

※株式会社スペースシャワーネットワークの事業には、ソリューションセグメントにおけるディストリビューション事業の一部を含んでいる。

セグメントの内訳



各セグメントと関連する事業の詳細を記載した図は以下の通り。



3. 2026年3月期 3Q 連結業績

3Q業績サマリー



売上高は3Q会計で5,522百万円、3Q累計で17,427百万円となり、前年比は会計期間で14.0%、累計期間で13.0%の増加となった。
営業利益及び経常利益については、コンテンツセグメントにおけるライブ・コンテンツ事業の躍進により、3Q会計期間で398百万円及び410百万円、3Q累計期間で1,737百万円及び1,791百万円となり、営業利益の前年比は会計期間で198.8%、累計期間で143.1%の増加と非常に好調な結果となった。

(単位：百万円)	2026年3月期 3Q会計期間 (2025年10月-2025年12月)					2026年3月期 3Q累計期間 (2025年4月-2025年12月)		
	実績	前年同四半期（前期3Q）		直前四半期（当期2Q）		実績	前年同期（前期）	
		実績	YoY	実績	QoQ		実績	YoY
売上高	5,522	4,845	+14.0%	6,254	△11.7%	17,427	15,427	+13.0%
売上総利益	1,564	1,307	+19.7%	1,878	△16.7%	5,279	4,108	+28.5%
営業利益	398	133	+198.8%	733	△45.7%	1,737	714	+143.1%
経常利益	410	141	+190.6%	745	△45.0%	1,791	723	+147.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	245	△43	-	454	△45.9%	1,046	280	+273.0%
EBITDA	555	271	+104.8%	886	△37.3%	2,197	1,186	+85.1%

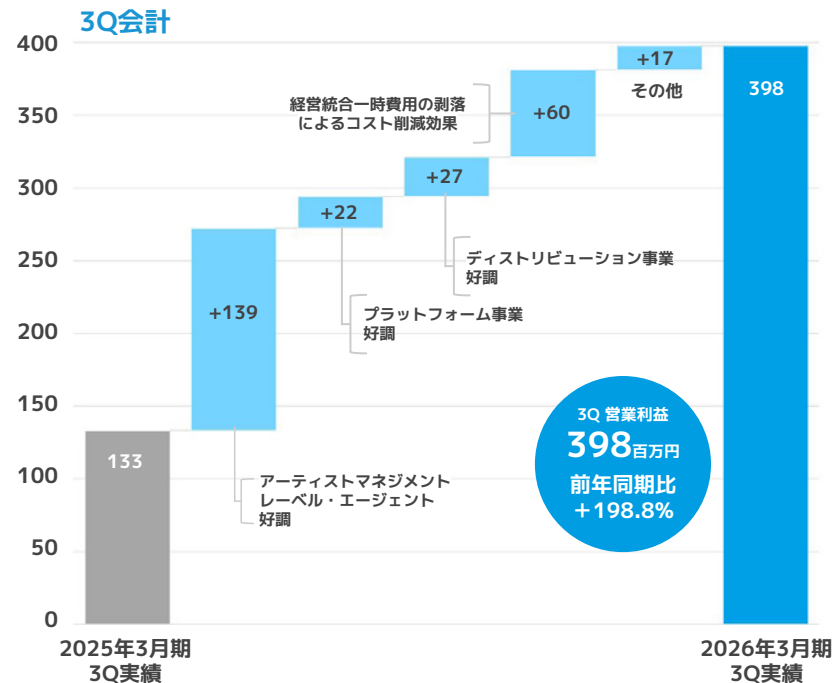
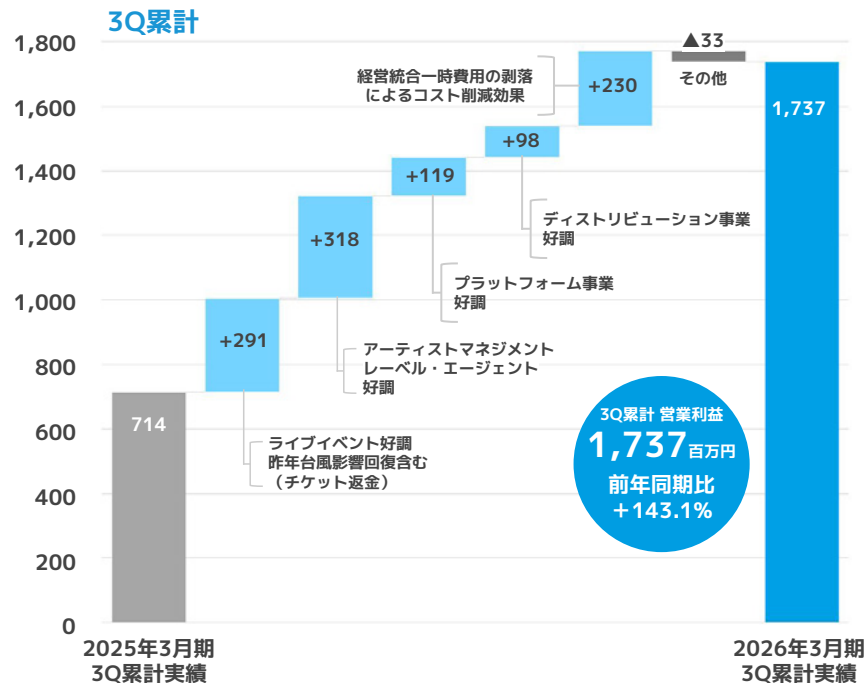
利益の増加要因



営業利益を累計期間で比較すると、コンテンツセグメントにおけるイベント（+291百万円）、アーティストマネジメント&レーベル・エージェント（+318百万円）の好調に加え、ソリューションセグメントにおけるプラットフォーム事業（+119百万円）、ディストリビューション事業（+98百万円）の好調、全社的な経営統合一時費用の剥落効果（+230百万円）もあり、前年同期比143.1%増の1,737百万円となった。

また、会計期間の比較においても、アーティストマネジメント&レーベル・エージェント（+139百万円）、プラットフォーム事業（+22百万円）、ディストリビューション事業（+27百万円）、全社的な経営統合一時費用の剥落効果（+60百万円）が引き続き牽引し、前年同期比198.8%増の398百万円となった。

（単位：百万円）



売上高の推移



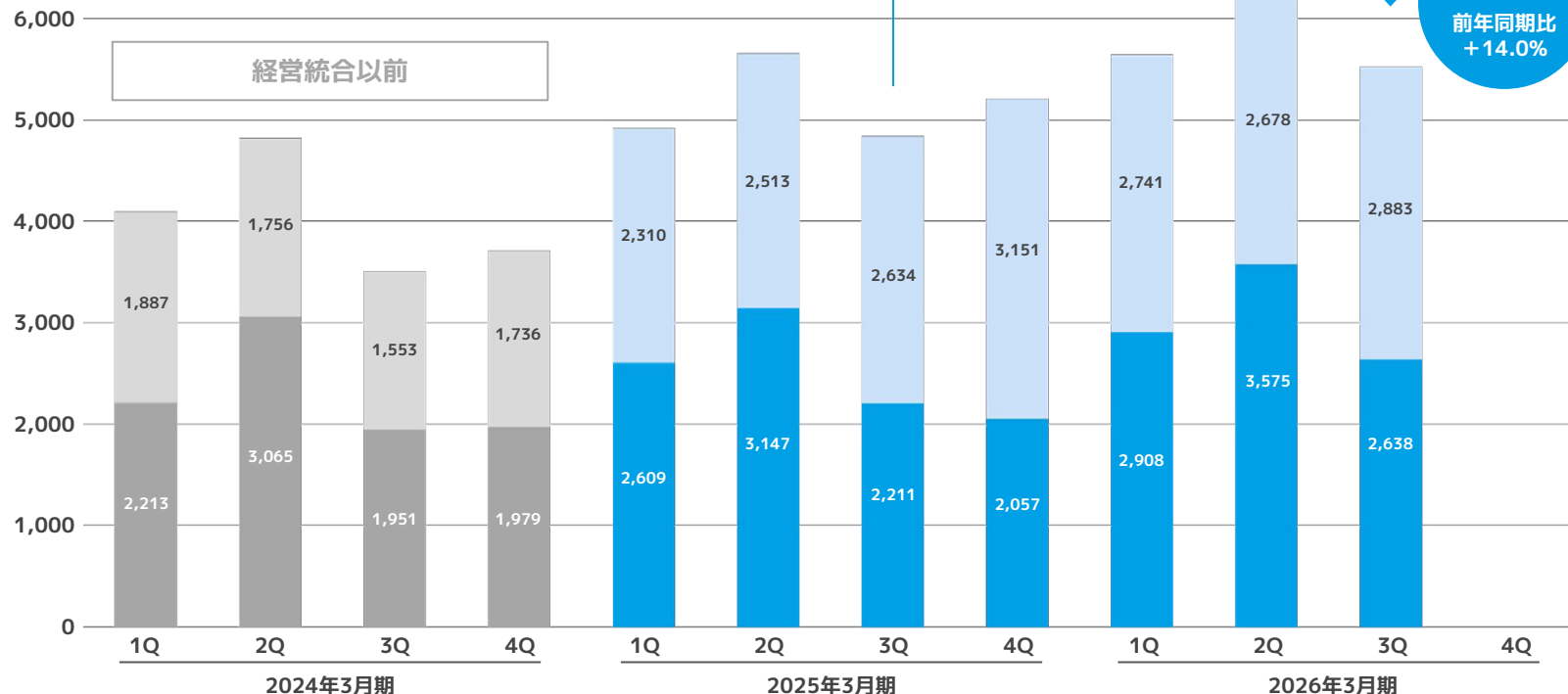
セグメントごとの売上高の推移は以下の通り。

コンテンツ・ソリューションの各セグメントともに好調で、前年同期比14.0%増加となり、3Qにおける過去最高額を記録。

※2024年3月期のソリューションセグメントの売上高は、会計方針の変更に伴う遡及適用後の数値を記載。

■ コンテンツ ■ ソリューション

(単位：百万円)



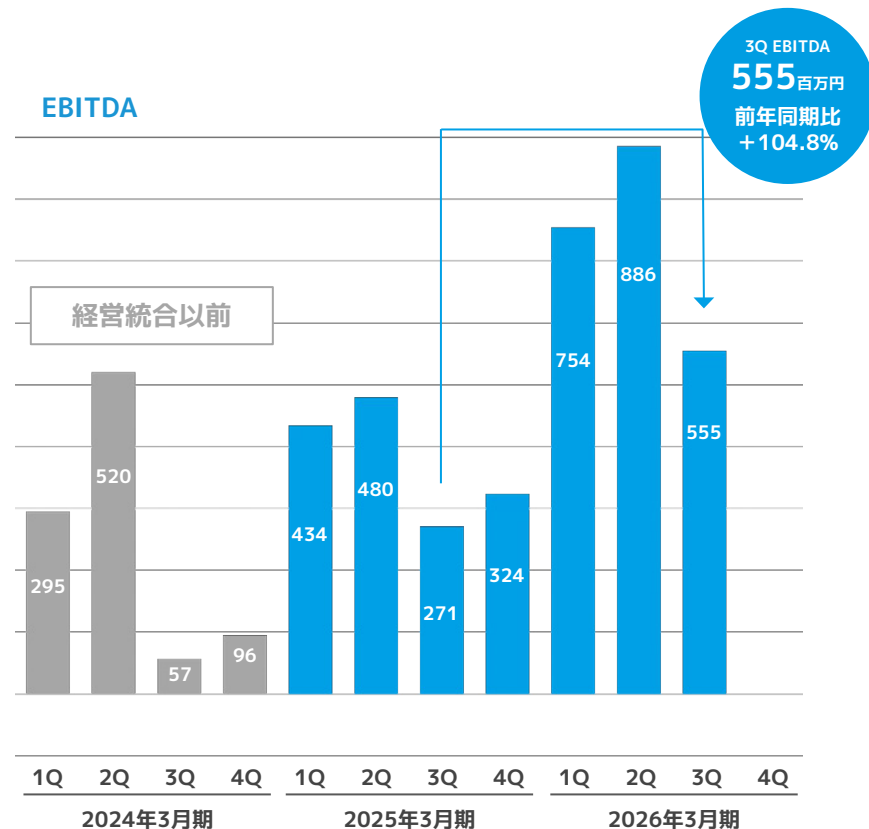
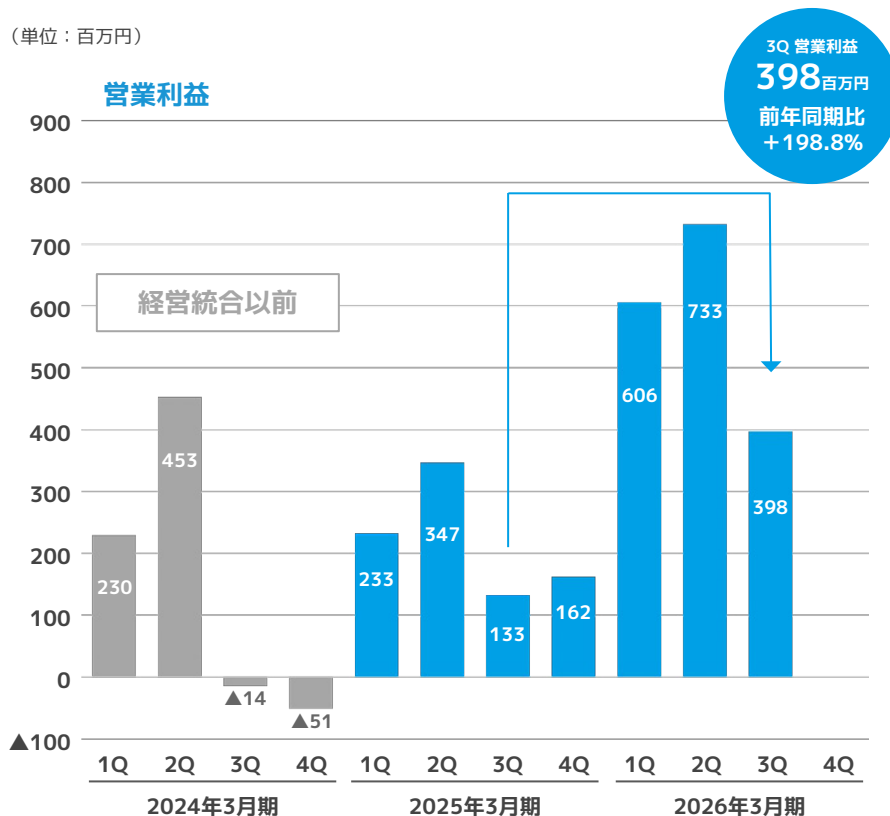
営業利益とEBITDAの推移



営業利益とEBITDAの推移は以下の通り。

営業利益は前年同期比198.8%増の398百万円、EBITDAは前年同期比104.8%増の555百万円となった。

(単位：百万円)



セグメントごとの売上高、利益、EBITDA



HD傘下の各セグメントの売上高、利益、EBITDAは以下の通り。

売上高はライブ・コンテンツ事業、プラットフォーム事業、ディストリビューション事業が牽引。

※なお、各セグメントの合計値は連結修正後の数値。

コンテンツセグメント

(単位：百万円)		3Q累計	前期3Q	YoY
売上高	ライブ・コンテンツ事業	4,597	3,410	+34.8%
	メディア事業	1,834	2,127	△13.8%
	エンタテインメントカフェ事業	2,691	2,429	+10.8%
	合計	9,122	7,968	+14.5%
セグメント利益		1,344	680	+97.6%
セグメントEBITDA		1,562	862	+81.1%

ソリューションセグメント

(単位：百万円)		3Q累計	前期3Q	YoY
売上高	プラットフォーム事業	2,905	2,632	+10.4%
	ディストリビューション事業	3,666	3,279	+11.8%
	クリエイティブソリューション事業	1,732	1,546	+12.0%
	合計	8,304	7,458	+11.3%
セグメント利益		392	35	+1,014.9%
セグメントEBITDA		635	325	+95.1%

主要グループ会社の売上高、営業利益、EBITDA



HD傘下の主要グループ会社の売上高、営業利益、EBITDAは以下の通り。

主要グループ会社においては、株式会社スペースシャワーネットワークと株式会社SKIYAKIが共に前年同期と比べて好調に推移。

※なお、各社の実績は連結消去前の単体数字。

(単位：百万円)	スペースシャワーネットワーク			SKIYAKI			インフィニア		
	3Q累計	前年同期	YoY	3Q累計	前年同期	YoY	3Q累計	前年同期	YoY
売上高	9,197	8,691	+5.8%	2,955	2,397	+23.3%	2,730	2,440	+11.9%
営業利益	1,146	274	+317.3%	423	304	+39.2%	185	170	+9.1%
EBITDA	1,267	446	+183.8%	456	331	+37.6%	270	225	+19.8%

4. 3Q事業トピックス

コンテンツ



ライブ・コンテンツ事業 ・ イベント ・ ライブハウス

自社ブランドの大型イベント
「SWEET LOVE SHOWER」
「POP YOURS」を主催

渋谷スペイン坂のライブハウス
「WWW」「WWW X」を運営

『POP YOURS』初の大阪開催



動員数 **1.3万人**

毎年5月に千葉県 幕張メッセにて開催されている
国内最大級のヒップホップフェスティバル『POP YOURS』が大阪で初開催。

チケット完売の約1.3万人を動員し、
イベント終盤には2026年4月の『POP YOURS 2026』開催が発表された。

POP YOURS OSAKA 2025

■日時：2025/10/18

■会場：大阪城ホール

POP YOURS 2026

■日時：2026/4/3～5

■会場：幕張メッセ国際展示場 1-6ホール

WWW 15周年アニバーサリーイベント 9公演 / カウントダウンイベント開催



<アニバーサリーイベント>

11月に15周年を迎えた「WWW」

ジャンルを超えたアーティストの共演や、
海外の世界最大級フェスへの出演が決定した
日本人DJの公演、海外アーティストの招聘など、
15周年を祝う特別なプログラムの公演が
11月までに計9公演実施された。

WWW 15th Anniversary

■日時：2025/9/25 ～ 11/22

■会場：SHIBUYA WWW・WWW X



<カウントダウンイベント>

24時間連続・WWW全館解放イベント
DJユニットのみんなのきもちとの
共同開催を行い、
様々なダンス・ミュージックのジャンル、
世代が織り混ざる公演となった。

Minna-no-Kimochi x WWW presents 24 Hour New Year Party 2025-26

■日時：2025/12/31 ～ 2026/1/1

■会場：SHIBUYA WWW・WWW X



ライブ・コンテンツ事業

- ・アーティストマネジメント
- ・レーベル・エージェント

マネジメントやエージェントを担当するアーティストが各方面で活躍。大規模公演、各地のフェス出演などで大きな話題を呼ぶ。

ハンバート ハンバート 朝ドラ主題歌採用、ベストアルバムリリース NHK紅白歌合戦初出場！

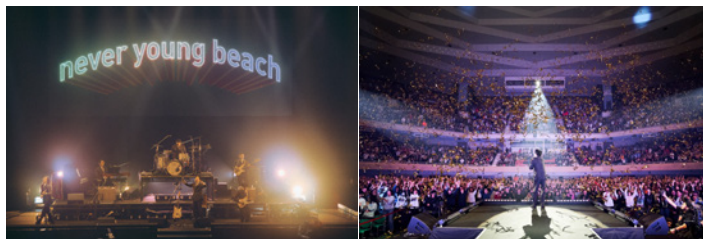


結成27年目となるハンバート ハンバートが10月にリリースした楽曲『笑ったり転んだり』がNHK連続テレビ小説「ばけげん」の主題歌に採用。11月には同楽曲も収録された初の公式ベストアルバム『ハンバート入門』をリリース。

12月には第76回NHK紅白歌合戦に初出場を果たした。

- 『笑ったり転んだり』
- リリース：2025/10/1
- ベストアルバム『ハンバート入門』
- リリース：2025/11/26

never young beach 初の武道館公演



結成10周年を締めくくる公演として初の武道館公演を敢行。チケットは全席事前完売となり、新曲を交えたライブを披露した。

- 日時：2025/12/8
- 会場：日本武道館

yurinasia



当社所属のダンサーyurinasiaが第76回NHK紅白歌合戦にて、Vaundyのステージにダンサーとして出演。

所属アーティスト 国内外での公演

海外公演を含むツアーを実施。

Suchmos 『Suchmos Asia Tour Sunburst 2025』

- 国外4公演含む 全14公演
- 日時：2025/10/29~12/3
- 会場：＜国内＞横浜、福岡、大阪、広島、札幌、仙台、名古屋、富山、東京
- ＜海外＞ソウル、上海、台北、バンコク

Tempalay 『“Naked 4 Satan” Tour 2025』

- 国外4公演含む 全9公演
- 日時：2025/9/9~11/27
- 会場：＜国内＞横浜、大阪、名古屋、福岡、東京
- ＜海外＞上海、北京、広州、深圳

MONO NO AWARE 『MONO NO AWARE ONEMAN TOUR 2025』

- 国外1公演含む 全5公演
- 日時：2025/9/26~12/28
- 会場：＜国内＞大阪、名古屋、東京、福岡
- ＜海外＞台北

コンテンツ



メディア事業

- ・ 有料放送
- ・ オンデマンド

日本最大の音楽専門チャンネル
「スペースシャワーTV」を運営

V.I.P. 注目アーティストの特集番組

スペースシャワーTVが総力をあげて制作する最重要プログラム「V.I.P.」。毎月、人気と実力を兼ね備えたトップアーティストを招き、撮り下ろしオリジナル番組を独占放送。



10月
RADWIMPS



11月
マカロニえんぴつ



12月
高橋優

スペースシャワーTV オリジナル特番

スペースシャワーでの独占放送を含め、各地で開催された夏フェスの特番をオンエア。



SPACE SHOWER SWEET LOVE SHOWER 2025
30th ANNIVERSARY
■放送：2025/12/2,9,16



RISING SUN ROCK FESTIVAL 2025 in EZO
■放送：2025/10/19 [独占放送]



WANIMA presents 1CHANCE FESTIVAL 2025
■放送：2025/11/16 [独占放送]

コンテンツ



エンタテインメントカフェ事業

- ・カフェ店舗運営
- ・あっとほーむブランドを活用したその他事業

東京・大阪・名古屋に13店舗を展開

3Q 来店者数

21.7万人

前年同期比
+16.3%

3Qの来店者は217,397名で
前年同期比116.3%と好調に推移。
うち訪日外国人観光客は23,300名で
前年同期比127.2%。

アライアンスの推進

大阪心斎橋、福岡博多にて出張お給仕（POP-UP）を実施



10月24日～11月9日、大阪心斎橋
PARCOにて、「あっとほーむカフェ
× SHINSAIBASHI PARCO POP-UP
event」開催。



2025年 12月1日～12月14日、初上陸
となる福岡、博多マルイにて、出張お
給仕（POP-UP）カフェを開催。

東京コミコン2025にてスペシャルライブ披露



2025年12月6日、世界中のポップカルチャーが集結す
る「東京コミコン2025」特設リングステージにてスペ
シャルライブを披露。

CSR取組み

東京消防庁 神田消防署より「感謝状」を拝受



秋の火災予防運動における防災啓発活動ならびに地域の安全に
対する取り組みが認められ、東京消防庁 神田消防署より「感謝
状」を拝受。

NHK「ドキュメント72時間」

「あっとほーむカフェAKIBAカルチャーズZONE店」が
NHKの「ドキュメント72時間」の密着取材を受けました。

- 番組名：NHK「[ドキュメント72時間](#)」
- 放送時間：12月12日（金）22：00～22：30
- 再放送：12月27日（土）9：30～10：00
- 見逃し配信：[NHK ONE](#)



プラットフォーム事業

- ・ファンクラブ
- ・EC、MD

アーティスト、アイドル、声優、ラジオ番組、ボディビル大会、プロバスケットボール選手など、様々なジャンルで新規のFCサイトがオープン。

有料会員数

※2025年12月末現在

151.6万人

(前年同期比 +16.0万人 / +11.8%)

FCサービス数

※2025年12月末現在

1,661

(前年同期比 +403 / +32.0%)

bitfan Pro



i☆Ris



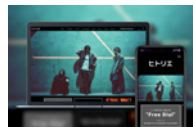
Hump Back



絢香



安野希世乃



ヒトリエ



JURASSIC CUP

bitfan



斉藤朱夏



KBCラジオ PAO~N



馬場雄大



柳沢慎吾



チーム天城



転転飯店



工藤遥



小片リサ

ソリューション



ディストリビューション事業

- ・ディストリビューション
- ・デジタルマーケティング

クライアントからお預かりした楽曲を世界中のリスナーに最善の方法で届けるために、必要なツールやサービスを提供。

ハンバート ハンバート NHK朝ドラ主題歌採用、紅白歌合戦出場で、フィジカル・デジタルともに好調



初回限定盤[CD+Blu-ray] DDCB-94037
通常盤[CD] DDCB-14083

NHK連続テレビ小説「ばけばけ」の主題歌に採用された楽曲『笑ったり転んだり』（2025年10月1日リリース）のストリーミングが好調

同楽曲を収録した、初の公式ベストアルバム『ハンバート入門』（2025年11月16日リリース）がヒット

ストリーミングサービス再生数 ※3Q累計

国内再生数

39.7億回再生

（前年同期比 △1.7%）

海外再生数

21.4億回再生

（前年同期比 +59.6%）



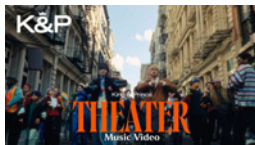
クリエイティブ ソリューション事業

- ・映像制作
- ・アライアンス

アーティストのミュージックビデオ、
企業・自治体ムービー等の映像制作に加え、
自治体との協力や企業のニーズに応えた
様々なイベント企画・制作を実施。

各イベントレポートなども掲載し、
多様なカルチャーにフォーカスした
マルチメディア「EYESCREAM」の運営。

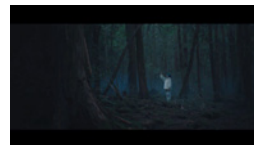
映像制作



King & Prince
『Theater』MV



京本大我 LIVE DVD&Blu-ray
『BLUE OF LIBERTY』



yama
『季節の灯』MV



めいちゃん
『ヒーローインタビュー』MV

アライアンス

GFEST.2025



「音楽のある街」を掲げる
群馬県完全サポートのイベント。
今回で3回目の開催となり、
2日間で約2万人を動員した。

■日時：2025/11/22,23
■会場：Gメッセ群馬

LIVE HOLIC vol.40~43



“先輩バンドと後輩バンドによる、
初顔合わせの最強ガチンコ2マン”
をコンセプトとするイベント。
各地ライブハウスで複数回開催。

■日時：2025/10/14
2025/11/11,13,14
■会場：岐阜,京都,大阪,神戸

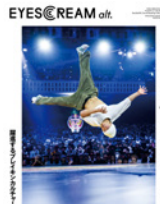
COSMIC CIRCUS vol.3



「ジャンルや固定概念を
超えた先の夢の競演」
というテーマの対バン形式イベント。

■日時：2025/10/7
■会場：Zepp Haneda(TOKYO)
■出演：Aqua Timez / 緑黄色社会

別冊EYESCREAM alt. “Red Bull BC One”特集号



マルチメディア「EYESCREAM」が
ブレイキンカルチャーをフォーカスした
特集号を発刊。

別冊EYESCREAM alt.
「Red Bull BC One & Breaking Culture」
■発売日：2025/12/17

- 本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本資料の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本資料に記載されている財務データは日本において一般的に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示原則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- なお、本資料のいかなる部分も一切の権利は当社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

お問い合わせ窓口

ir@sssk-hd.com

SPACE SHOWER SKIYAKI HOLDINGS